

# 奇跡の復活劇、立花宗茂という武将がいた！⑥



戦場のことなら

すべてお見通し！

宗茂、経験と天性の直観力で

将軍・秀忠をサポート

しまう。

当初は兵力も劣り、統率も取れず、押されていた豊臣軍。しかし、作戦が失敗し、やぶれかぶれとなつた豊臣軍の予想もつかない動きに、徳川軍は虚を突かれてしまう。突っ込んでくる豊臣軍の勢いに押される徳川軍。真田信繁であれば、この機を逃さず、まつすぐ家康のいる本陣を目指すはず。

宗茂の読みを聞いた秀忠は、伝令を飛ばし、すぐさま家康に伝える。

「大坂城はすぐに落とせる城ではありません。最初は張り切つて攻めている兵たちも、5日後にはだれてくるでしょう。その時を見計らって、敵が打つて出てきたら、崩れる可能性があります。はばかりながら、本陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本陣を守る旗本までもが崩れた。宗茂の読みの確かさに、秀忠は驚き、すっかり心酔して予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城ではありません。最初は張り切つて攻めている兵たちも、5日後にはだれてくるでしょう。その時を見計らって、敵が打つて出てきたら、崩れる可能性があります。はばかりながら、本陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

7日目、宗茂の言葉どおり、本

陣を守る旗本までもが崩れた。

宗茂の読みの確かさに、秀

忠は驚き、すっかり心酔して

予想するよう挑発する。

「大坂城はすぐに落とせる城

ではありません。最初は張り

切つて攻めている兵たちも、5

日後にはだれてくるでしょう。

その時を見計らって、敵が打つ

て出てきたら、崩れる可能性が

あります。はばかりながら、本

陣を下げるべきか？」

&lt;p